鉱石の道 道標マップ ― 朝来エリア編 ―

明治ロマンコース（神子畑鉱山～生野代官所跡） 明治時代に神子畑鉱山の銀・銅を生野鉱山の製錬工場まで運んだ道を辿るコース

大正昭和モダンコース（神子畑鉱山～新井駅） 大正から昭和にかけて明延鉱山で産出された鉱石を神子畑選鉱場で選鉱し、新井駅へ運んだ道を辿るコース

※安全性を考慮し、一部、鉱石を運んだ道と異なるルートを通る場所があります。 ※鉱石を運んだ道は推定経路です。

凡例 共通

- 共通コース
- 大正昭和モダンコース
- 鉱石の道スポット
- フォトスポット
- 駐車場
- トイレ
- 鉱石の道 推定経路
- 明治ロマンコース
- 寄り道ルート
- 道の駅
- お食事スポット
- 通行注意

トロッコ軌道とトンネル跡

神子畑方坑口と呼ばれる
トロッコ軌道のトンネル跡。

神子畑選鉱場跡

その大きさと最先端の技術から「東洋一」と呼ばれていました。明延鉱山の鉱石を選鉱する施設。たくさんの鉱石を効率よく、上から順番に選鉱するために、山の斜面を利用して選鉱場が建設されました。

橋の欄干にも注目！

鹿よけ柵 ※(1)

鹿よけ柵 ※(1) 通り抜けはできますが必ず施錠してください。

間歩跡

神子畑鋳鉄橋

社宅跡

至新井駅

429

テニスコート跡

プール跡

神子畑選鉱場跡

協和会館・購買会館跡地

社宅跡

シックナー

グラウンド跡

文化会館跡

一円電車

正門橋

ムーセ旧居

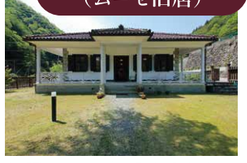
鉱石の道
神子畑交流館

至宍粟市

一円電車（明神電車）

神子畑～明延間で、鉱石や地域の住民を運んでいました。運賃が1円だったことから、「一円電車」の愛称で親しまれました。

旧神子畑鉱山事務所（ムーセ旧居）



生野鉱山で雇い入れられた外国人技術者のための宿舎の一つ。後に、生野から神子畑へ移築され、鉱山事務所や診療所として利用されました。

神子畑鋳鉄橋

神子畑から生野鉱山に鉱石を輸送する道路に架けられました。日本で一番古い鋳鉄橋として、国の重要文化財になっています。橋の上で写真も撮れますよ！！

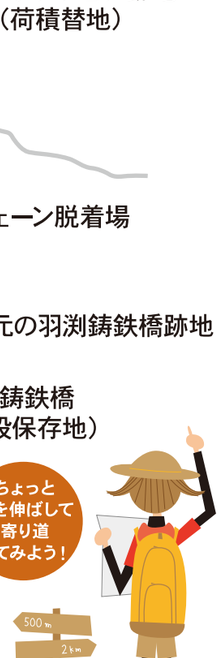
A 神子畑鉱山拡大マップ

B ステンション跡地拡大マップ

羽渕鋳鉄橋

平成7年に架橋時の姿に復元し、現在の場所へと移設されました。鋳鉄橋二連の美しい様式の橋で、「羽渕のめがね橋」と呼ばれていました。

山陽鉄道時代の瓦

JR新井駅の駅舎の瓦には、かつて所有していた山陽鉄道時代の紋章が残っています。

C 生野銀山町拡大マップ